

平成28年社会生活基本調査（生活時間編）

－石川県結果の概要－

● 社会生活基本調査とは

（1） 調査目的

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動について調査し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とし、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。

（2） 調査対象

全国の世帯から無作為に選定した約8万8千世帯に居住する10歳以上の世帯員
石川県では約1,600世帯に居住する10歳以上の世帯員を対象とした。

（3） 調査時期

平成28年10月20日現在で実施した。

● 生活時間に関する結果（生活時間編）

- 1 曜日、行動の種類別の総平均時間、行動者平均時間及び行動者率
- 2 曜日、時間帯別の行動の種類別行動者率
- 3 時刻別行動者数（構成比）、平均時刻及び行動者率

<用語の解説>

○1次活動・・・睡眠、食事など生理的に必要な活動

- 1 睡眠
- 2 身の回りの用事
- 3 食事

○2次活動・・・仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動

- 4 通勤・通学
- 5 仕事（収入を伴う仕事）
- 6 学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）
- 7 家事
- 8 介護・看護（入浴・屋内の移動・食事等の手助け）
- 9 育児
- 10 買い物

○3次活動・・・1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

- 11 移 動（通勤・通学を除く）
- 12 テレビ・ラジオ・新聞・雑誌
- 13 休 養・くつろぎ
- 14 学 習・自己啓発・訓練（学業以外）
- 15 趣 味・娯 楽
- 16 スポーツ
- 17 ボランティア活動・社会奉仕活動
- 18 交 際・つきあい
- 19 受 診・療 養
- 20 その他

○家事関連・・・「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」

○総平均時間・・・該当する種類の行動をしなかった人を含む全員についての平均

○行動者平均時間・・・該当する種類の行動をした人のみについての平均

○週全体平均・・・平日、土曜日、日曜日の曜日別結果の平均

<利用上の注意>

※ この結果の概要では、特に断りのない限り、総平均時間の数値を記載していません。

※ この結果は、総務省統計局が公表した結果の抜粋です。詳しい結果内容や全国の結果につきましては、総務省統計局HP社会生活基本調査のページをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/index.htm>

1 1日の生活時間の配分

1次活動時間及び3次活動時間が減少し、2次活動時間が増加

10歳以上の県民について1日の生活時間をみると、1次活動時間が10時間34分（全国：10時間41分）、2次活動時間が7時間6分（同：6時間57分）、3次活動時間が6時間20分（同：6時間22分）となっている。

前回調査（平成23年）と比べると、1次活動は3分の減少（全国：1分増加）、2次活動は12分の増加（同：4分増加）、3次活動は8分の減少（同：5分減少）となっている。

これを男女別にみると、男性は1次活動が増減なし（全国：1分増加）、2次活動が6分の増加（同：1分増加）、3次活動が6分の減少（同：2分減少）、女性は1次活動が7分の減少（同：3分増加）、2次活動が17分の増加（同：6分増加）、3次活動が1分の減少（同：7分減少）となっている。（表1-1、及び表1-2）

表1-1 男女、行動の種類別生活時間（平成23年、28年）一週全体

(時間.分)

		平成23年			平成28年			増 減		
		1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動
石川 県	総数	10.37	6.54	6.28	10.34	7.06	6.20	-0.03	0.12	-0.08
	男	10.28	6.47	6.45	10.28	6.53	6.39	0.00	0.06	-0.06
	女	10.47	7.01	6.12	10.40	7.18	6.02	-0.07	0.17	-0.10
全 国	総数	10.40	6.53	6.27	10.41	6.57	6.22	0.01	0.04	-0.05
	男	10.33	6.49	6.38	10.34	6.50	6.36	0.01	0.01	-0.02
	女	10.46	6.57	6.16	10.49	7.03	6.09	0.03	0.06	-0.07

表1-2 男女、行動の種類別生活時間（平成23年、28年）一週全体

(時間.分)

	総数			男			女		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
1次活動	10.37	10.34	-0.03	10.28	10.28	0.00	10.47	10.40	-0.07
睡眠	7.49	7.42	-0.07	7.52	7.50	-0.02	7.46	7.34	-0.12
身の回りの用事	1.13	1.15	0.02	1.02	1.03	0.01	1.23	1.27	0.04
食事	1.36	1.37	0.01	1.33	1.35	0.02	1.38	1.40	0.02
2次活動	6.54	7.06	0.12	6.47	6.53	0.06	7.01	7.18	0.17
仕事等	4.53	4.57	0.04	6.13	6.11	-0.02	3.39	3.46	0.07
通勤・通学	0.24	0.27	0.03	0.31	0.33	0.02	0.18	0.22	0.04
仕事	3.52	3.46	-0.06	5.01	4.53	-0.08	2.48	2.42	-0.06
学業	0.37	0.44	0.07	0.41	0.45	0.04	0.33	0.42	0.09
家事関連	2.02	2.09	0.07	0.34	0.42	0.08	3.22	3.32	0.10
家事	1.20	1.24	0.04	0.15	0.18	0.03	2.21	2.27	0.06
介護・看護	0.03	0.04	0.01	0.01	0.02	0.01	0.04	0.06	0.02
育児	0.15	0.16	0.01	0.04	0.06	0.02	0.25	0.25	0.00
買い物	0.24	0.25	0.01	0.14	0.16	0.02	0.32	0.34	0.02
3次活動	6.28	6.20	-0.08	6.45	6.39	-0.06	6.12	6.02	-0.10
移動（通勤・通学を除く）	0.28	0.29	0.01	0.29	0.29	0.00	0.27	0.30	0.03
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.27	2.12	-0.15	2.25	2.15	-0.10	2.28	2.10	-0.18
休養・くつろぎ	1.34	1.37	0.03	1.38	1.40	0.02	1.30	1.35	0.05
学習・自己啓発・訓練（学業以外）	0.10	0.12	0.02	0.10	0.13	0.03	0.11	0.11	0.00
趣味・娯楽	0.45	0.49	0.04	0.56	1.02	0.06	0.35	0.37	0.02
スポーツ	0.13	0.15	0.02	0.17	0.20	0.03	0.09	0.10	0.01
ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.05	0.01	0.05	0.06	0.01	0.03	0.04	0.01
交際・付き合い	0.22	0.16	-0.06	0.20	0.15	-0.05	0.24	0.18	-0.06
受診・療養	0.07	0.08	0.01	0.06	0.06	0.00	0.07	0.10	0.03
その他	0.18	0.16	-0.02	0.20	0.15	-0.05	0.17	0.17	0.00

2 家事関連時間

(1) 家事関連時間

家事関連時間は、男性が8分増加、女性が10分増加

家事関連時間¹⁾は、2時間9分（全国2時間8分）で、男性が42分（同：44分）、女性が3時間32分、（同：3時間28分）と男女の間に大きな差が見られる。

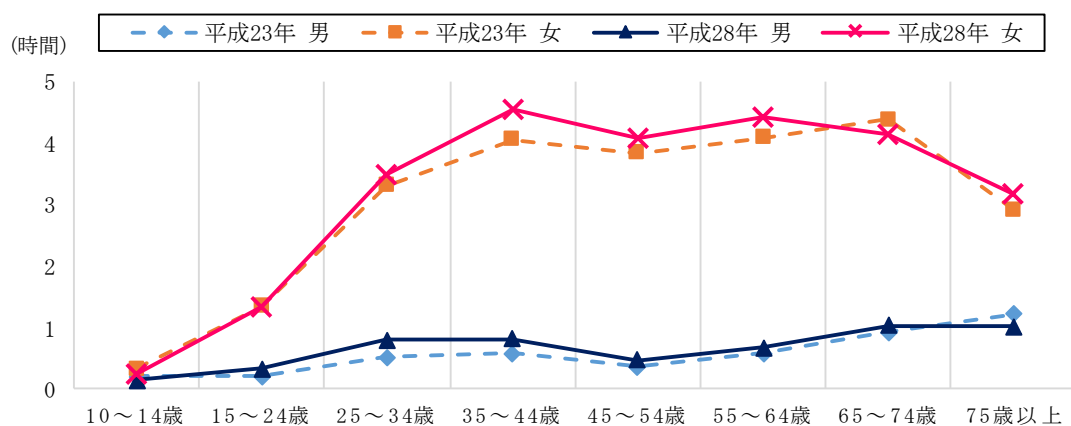
男女別、年齢階級別にみると、男性は65歳以上の年齢階級で1時間前後と長くなっている。一方、女性は35～74歳で4時間以上と長く、特に35～44歳で4時間33分と最も長くなっている。

また、家事関連時間を男女別に前回調査（平成23年）と比べると、増減が大きいのは、男性は25～34歳で17分の増加、女性は35～44歳で29分の増加となっている。（表2、図1）

表2 男女、年齢階級別家事関連時間（平成23年、28年）一週全体

		(時間.分)								
		総数	10～14歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
平成23年	男	0.34	0.12	0.12	0.31	0.35	0.22	0.35	0.55	1.13
	女	3.22	0.20	1.21	3.19	4.04	3.51	4.06	4.24	2.55
平成28年	男	0.42	0.08	0.20	0.48	0.49	0.28	0.40	1.02	1.01
	女	3.32	0.14	1.20	3.29	4.33	4.06	4.25	4.09	3.10
増減	男	0.08	-0.04	0.08	0.17	0.14	0.06	0.05	0.07	-0.12
	女	0.10	-0.06	-0.01	0.10	0.29	0.15	0.19	-0.15	0.15

図1 男女、年齢階級別家事関連時間（平成23年、28年）一週全体



1) 「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」

(2) 家事時間

家事時間は男女とも 15～54 歳で増加

家事関連時間のうち家事時間は、1 時間 24 分（全国 1 時間 23 分）で、男性が 18 分（同：19 分）、女性が 2 時間 27 分、（同：2 時間 24 分）と男女の間に大きな差が見られる。

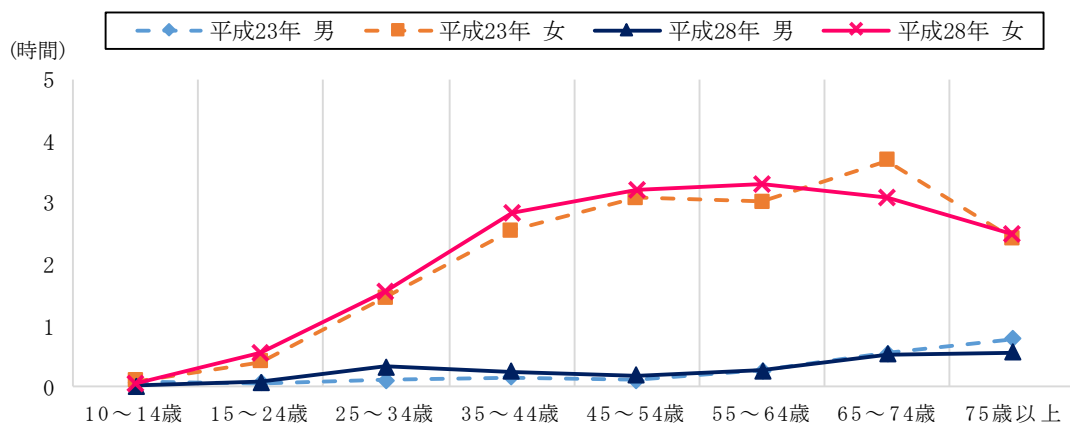
男女別、年齢階級別にみると、男性は 65 歳以上の年齢階級で 30 分以上と長くなっている。一方、女性は 35～74 歳で 3 時間前後と長く、特に 55～64 歳で 3 時間 18 分と最も長くなっている。

また、家事時間を男女別に前回調査と比べると、男女ともに、15～54 歳で増加となっている。（表 3、図 2）

表 3 男女、年齢階級別家事時間（平成 23 年，28 年）一週全体

		(時間.分)								
		総数	10～14歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
平成23年	男	0.15	0.05	0.04	0.07	0.09	0.07	0.16	0.33	0.47
	女	2.21	0.06	0.24	1.27	2.33	3.05	3.01	3.41	2.25
平成28年	男	0.18	0.01	0.05	0.20	0.15	0.11	0.16	0.32	0.34
	女	2.27	0.03	0.34	1.34	2.51	3.13	3.18	3.06	2.29
増減	男	0.03	-0.04	0.01	0.13	0.06	0.04	0.00	-0.01	-0.13
	女	0.06	-0.03	0.10	0.07	0.18	0.08	0.17	-0.35	0.04

図 2 男女、年齢階級別家事時間（平成 23 年，28 年）一週全体



(3) 育児時間

育児時間は男性が35～44歳で8分増加、女性は35～44歳で14分増加

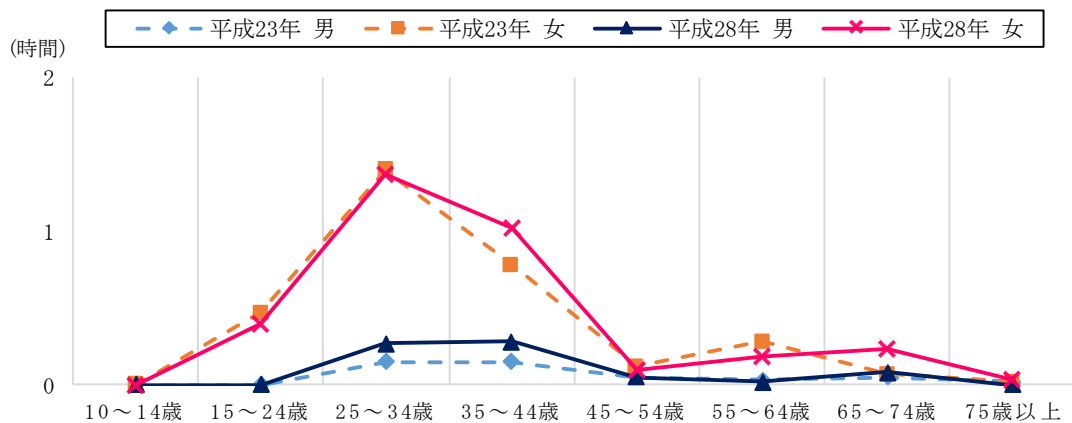
家事関連時間のうち育児時間は、16分（全国：15分）で、男性が6分（同：6分）、女性が25分（同：24分）となっている。

男女別、年齢階級別に前回調査と比べると、男性は25～34歳の年齢階級で7分増加、35～44歳で8分増加している。一方、女性は35～44歳で14分、65～74歳で10分の増加となっている。（表4、図3）

表4 男女、年齢階級別育児時間（平成23年、28年）一週全体

		(時間.分)								
		総数	10～14歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
平成23年	男	0.04	0.00	0.00	0.09	0.09	0.03	0.02	0.03	0.01
	女	0.25	0.00	0.28	1.24	0.47	0.07	0.17	0.04	0.01
平成28年	男	0.06	0.00	0.00	0.16	0.17	0.03	0.01	0.05	0.00
	女	0.25	0.00	0.24	1.22	1.01	0.06	0.11	0.14	0.02
増減	男	0.02	0.00	0.00	0.07	0.08	0.00	-0.01	0.02	-0.01
	女	0.00	0.00	-0.04	-0.02	0.14	-0.01	-0.06	0.10	0.01

図3 男女、年齢階級別育児時間（平成23年、28年）一週全体



(4) 介護・看護時間

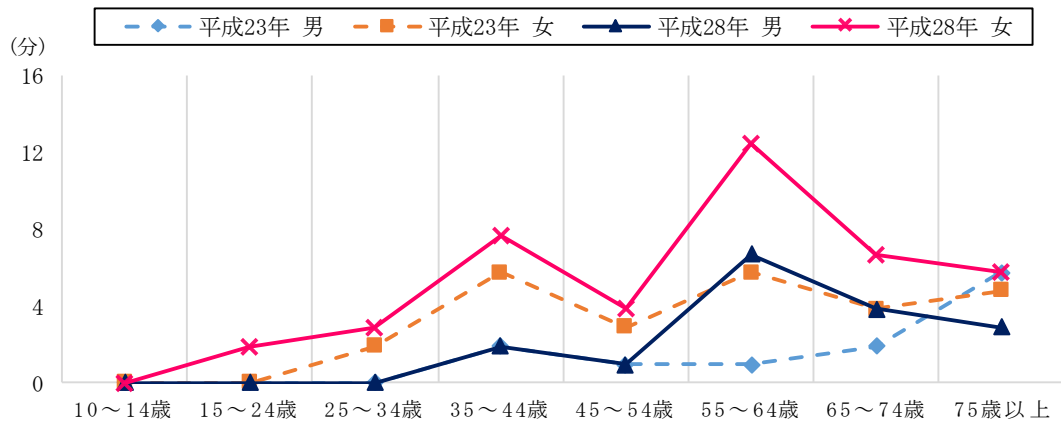
介護・看護時間は、女性が15歳以上のすべての年齢階級で増加

家事関連時間のうち介護・看護時間は、男女、年齢階級別に前回調査と比べると、男性は55～64歳、65～74歳で増加となっており、女性は、15歳以上のすべての年齢階級で増加となっている。(表5, 図4)

表5 男女、年齢階級別介護・看護時間(平成23年, 28年)一週全体

		(分)								
		総数	10～14歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
平成23年	男	1	-	-	-	2	1	1	2	6
	女	4	-	0	2	6	3	6	4	5
平成28年	男	2	-	0	0	2	1	7	4	3
	女	6	-	2	3	8	4	13	7	6
増減	男	1	-	-	-	0	0	6	2	-3
	女	2	-	2	1	2	1	7	3	1

図4 男女、年齢階級別介護・看護時間(平成23年, 28年)一週全体



3 仕事時間

仕事時間は男女共に減少

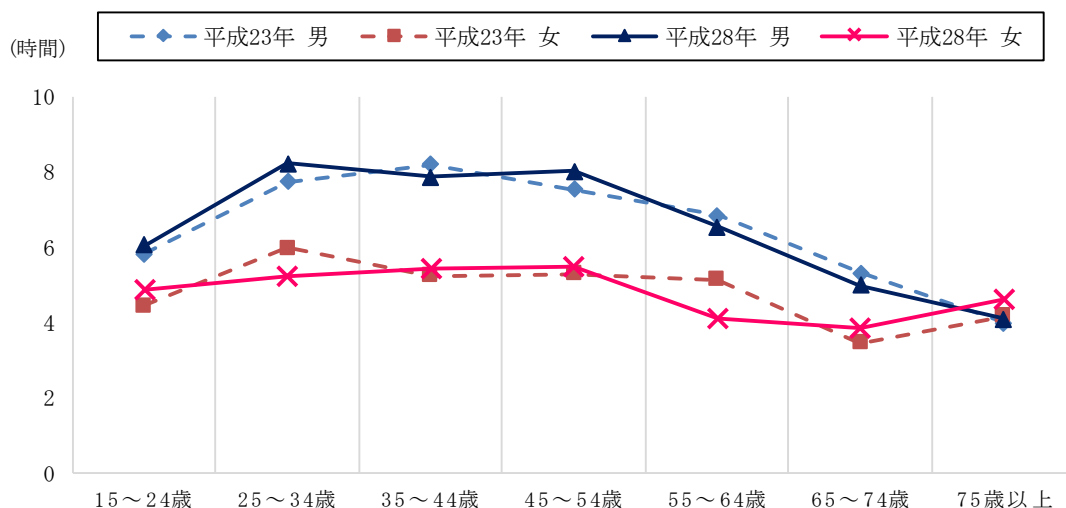
有業者（15歳以上。以下同じ。）の仕事時間は、男性が7時間6分（全国6時間49分）、女性が4時間54分（同：4時間47分）と、男性が女性に比べ約2時間長くなっており、平成23年と比べると、男性は4分（全国：7分）の減少、女性は15分（同：3分）の減少となっている。

男女別、年齢階級別にみると、男性は25～34歳の年齢階級で8時間13分と最も長く、女性は45～54歳で5時間29分と最も長くなっている。（表6、図5）

表6 男女、年齢階級別仕事時間（平成23年、28年）一週全体、有業者

		(時間.分)							
		総数	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
平成23年	男	7.10	5.49	7.45	8.12	7.32	6.51	5.19	3.59
	女	5.09	4.27	5.59	5.14	5.18	5.08	3.27	4.10
平成28年	男	7.06	6.03	8.13	7.52	8.02	6.33	4.59	4.06
	女	4.54	4.53	5.14	5.26	5.29	4.05	3.51	4.38
増 減	男	-0.04	0.14	0.28	-0.20	0.30	-0.18	-0.20	0.07
	女	-0.15	0.26	-0.45	0.12	0.11	-0.63	0.24	0.28

図5 男女、年齢階級別仕事時間（平成23年、28年）一週全体、有業者



4 夫と妻の生活時間

(1) 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間

6歳未満の子供を持つ世帯の家事関連時間は、夫が28分増加、妻が14分の増加

6歳未満の子供がいる世帯について、夫と妻の家事関連時間を平成23年と比べてみると、夫は28分（全国：16分）の増加、妻は14分（同：7分）の増加となっている。なかでも育児については、夫が17分（同：10分）の増加、妻が12分（同：23分）の増加となっている。（表7）

表7 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間（平成23年、平成28年）一週全体
(時間.分)

	夫			妻		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
家事関連	0.53	1.21	0.28	6.46	7.00	0.14
家事	0.11	0.24	0.13	2.56	3.05	0.09
介護・看護	0.00	0.00	0.00	0.12	0.05	-0.07
育児	0.28	0.45	0.17	3.00	3.12	0.12
買い物	0.14	0.12	-0.02	0.38	0.38	0.00

(2) 共働きか否か別、夫・妻の家事関連時間

共働き世帯の妻の家事関連時間は、25分の増加

子供がいる世帯のうち、「共働き世帯」及び「夫が有業で妻が無業の世帯」について、夫と妻の生活時間をみると、平成23年に比べ、共働き世帯の夫の家事関連時間は4分（全国：6分）の増加、夫が有業で妻が無業の世帯の夫は17分（同：3分）の増加となっている。一方、妻の家事関連時間は、共働き世帯で29分（同：1分）の増加、夫が有業で妻が無業の世帯で2分（同：13分）の増加となっている。（表8）

表8 共働きか否か、行動の種類別、夫と妻の生活時間（平成23年、28年）
一週全体、子供のいる世帯

		共働き世帯				夫が有業で妻が無業の世帯			
		仕事等	家事関連		仕事等	家事関連		うち家事	うち育児
			うち家事	うち育児		うち家事	うち育児		
夫	平成23年	8.17	0.32	0.11	0.07	8.52	0.39	0.03	0.16
	平成28年	8.45	0.36	0.13	0.10	8.16	0.56	0.07	0.27
	増減	0.28	0.04	0.02	0.03	-0.36	0.17	0.04	0.11
妻	平成23年	5.17	4.10	3.02	0.29	0.00	7.54	4.24	2.34
	平成28年	5.24	4.39	3.08	0.50	0.01	7.56	4.32	2.15
	増減	0.07	0.29	0.06	0.21	0.01	0.02	0.08	-0.19

5 高齢者の生活時間

高齢者の仕事等の時間が男女共に増加

65歳以上の高齢者の生活時間について、男女別に平成23年と比べると、男性は仕事等の時間¹⁾が2時間18分（全国2時間7分）で11分（同：12分）の増加、女性は1時間6分（同：55分）で24分（同：7分）の増加となっている。家事関連時間は、男性が1時間2分（同：1時間5分）で1分（同：3分）の減少、女性は3時間41分（同：3時間39分）で4分（同：2分）の増加となっている。（表9）

1) 「通勤・通学」、「仕事」及び「学業」

表9 男女、主な行動の種類別生活時間（平成23年、28年）一週全体、65歳以上
(時間.分)

	男			女		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
仕事等	2.07	2.18	0.11	0.42	1.06	0.24
家事関連	1.03	1.02	-0.01	3.37	3.41	0.04
家事	0.39	0.33	-0.06	3.01	2.49	-0.12
介護・看護	0.04	0.04	0.00	0.05	0.07	0.02
育児	0.02	0.03	0.01	0.02	0.08	0.06
買い物	0.18	0.22	0.04	0.29	0.37	0.08

6 スマートフォン・パソコンなどの使用状況

(1) スマートフォン・パソコンなどの使用割合

スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合は、男女とも25～29歳で最も高い

スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合¹⁾（以下「使用割合」という。）は、男性が60.1%（全国：61.9%）、女性が57.9%（同：58.4%）となっている。年齢階級別にみると、男女ともに25～29歳の使用割合が最も高くなっており、20～54歳と60～64歳では、女性の方が使用割合が高く、それ以外の年齢階級では、男性の方が使用割合が高くなっている。（表10、図6）

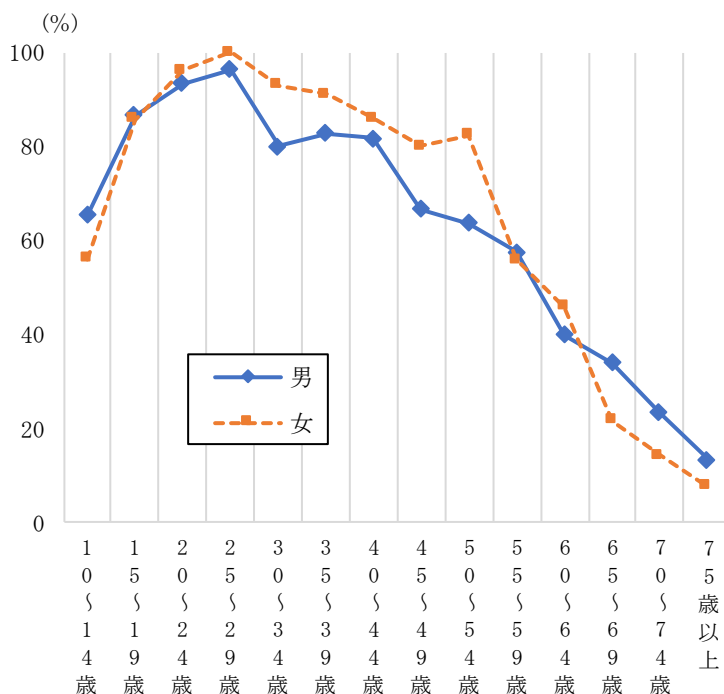
注) ここでいう「スマートフォン・パソコンなど」とは、スマートフォン・パソコンのほか、スマートフォン以外の携帯電話、タブレット型端末を含む。

注) ここでいう「スマートフォン・パソコンなどの使用」とは、学業、仕事以外の目的で使用した場合をいう。

1) スマートフォン・パソコンなどの使用割合は、人口に占めるスマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合を算出

表 10 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用割合 (平成 28 年) 一週全体
 図 6 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用割合 (平成 28 年) 一週全体

	(%)	
	男	女
総数	60.1	57.9
10～14歳	65.4	56.0
15～19歳	86.7	85.7
20～24歳	93.3	96.2
25～29歳	96.4	100.0
30～34歳	80.0	93.1
35～39歳	82.9	91.2
40～44歳	81.8	86.0
45～49歳	66.7	80.0
50～54歳	63.6	82.4
55～59歳	57.6	55.9
60～64歳	40.0	45.9
65～69歳	34.0	21.6
70～74歳	23.3	14.3
75歳以上	13.5	7.6



(2) スマートフォン・パソコンなどの使用時間

スマートフォン・パソコンなどの使用時間は、男性が1～3時間未満、女性が1時間未満が最も高い

スマートフォン・パソコンなどの使用割合は、男性で60.1% (全国：61.9%)、女性では57.9% (同：58.4%) となっており、使用時間別についてみると、男性は1～3時間未満が最も多く42.4%、女性は1時間未満が最も多く37.5%となっている。(表 11, 図 7)

表 11 男女、スマートフォン・パソコンなどの使用の有無、使用時間別構成比 (平成 28 年) 一週全体

	総数	使用しなかった	使用した	(%)				
				1時間未満	1～3時間未満	3～6時間未満	6～12時間未満	12時間以上
男	100.0	39.9	60.1	30.2	42.4	18.6	6.4	2.4
女	100.0	42.1	57.9	37.5	36.1	17.4	7.7	1.3

注) 使用時間別の構成比については、使用した人における割合 (使用時間不詳を除く)